

## 令和5年度ごみゼロやまがた推進県民会議総会議事録

### 《日時》

令和5年5月29日（月）10時30分～11時45分

### 《場所》

山形県自治会館 401会議室

### 《出席委員》（※委員名簿順）

千歳毅委員（会長）、黒澤利宏委員（副会長）、小関英嗣委員（副会長）、五十嵐敏則委員、池田香委員、石塚久子委員、板垣裕子委員（代理：鷹野優貴氏）、大江うた子委員、太田政往委員（代理：佐原伸児氏）、河合麻衣委員、川口正男委員、笹原美百紀委員、庄司里沙委員、丹野善将委員（代理：細川江里子氏）、長谷川正芳委員（代理：山田茂雄氏）、細谷由紀委員、三浦真守委員、山本幸子委員、横尾知子委員

計19名

### 《総会》

#### 1 開会

- ・新規委員の紹介

#### 2 あいさつ

- ・松澤環境エネルギー部長あいさつ
- ・千歳会長あいさつ

#### 3 議事

##### (1) 報告

- ① 山形県循環型社会形成推進計画に係る県の取組みの令和4年度実績及び令和5年度計画並びに数値目標の達成状況等について
- ② ごみゼロやまがた県民運動の令和4年度活動実績について
- ③ ごみゼロやまがた推進県民会議各委員所属団体の活動に係る令和4年度実績及び令和5年度計画について（資料1～6）

【事務局】（配付資料により説明）

### 【質疑】

＜池田委員＞

フードバンクは知っているが、フードドライブとはどのようなものか。

＜事務局＞

家庭で余っている食品について、賞味期限が切れて食品ロスとならないよう、職員や一般県民から持ち寄ってもらい、フードバンク団体等に寄付する活動。

食品を集めることがメインとなり、生活困窮者への配布は、寄付を受けたフードバンク団体や社会福祉協議会が行っている。

<石塚委員>

小さい団体でフードドライブを行うことは大変なので、昨年度は米沢市と連携してフードドライブを行った。昨年フードドライブの研修を受けたが、1回受けただけでは分かりづらいので、研修会を今後も継続してほしい。

<事務局>

フードドライブの研修会は今年度も各地区で年2回の座学を行っており、その他にサッカー会場でのフードドライブの開催や集まった食品の管理など、年4回の実地研修も行っているため、ぜひ引き続き研修に参加していただきたい。

## (2) 協議

- ① 令和5年度「ごみゼロやまがた県民運動（家庭編・職場編）」展開方針（案）について（資料7）

【事務局】（配付資料により説明）

原案どおり了承された。

- ② 令和5年度「ごみゼロやまがた県民運動」の活動内容（案）について（資料8）

【事務局】（配付資料により説明）

原案どおり了承された。

<石塚委員>

5月30日に行う県民運動キャンペーンに、以前は山形県消費生活団体連絡協議会として参加しており、県協議会は昨年解散したが、各地域で頑張っている消費者団体は残っているので、各地域の団体もキャンペーンに協力させていただければと思う。

<事務局>

県の消費生活担当の課とは一緒にキャンペーンを行っているが、今年のキャンペーンは明日となっているので、各地域の消費者団体との連携については、来年度に向けて検討していきたい。

<大江委員>

昨年度はごみゼロやまがた推進功労者表彰を受けたことで、会員の意識が向上した。表彰ありがとうございました。

<川口委員>

もったいない山形協力店について、ごみゼロくんのキャラクターがとても良いので、ごみゼロくんをもっと前面に出してアピールすれば、お店も増え、消費者

の関心も高まるのではないか。

<事務局>

協力店には、ごみゼロくんを使ったポスターやステッカー、卓上のぼり旗などを配布して活用していただいているが、より効率的なPRとなる方法などを検討していきたい。

なお、今年度は新たに食べきりキャンペーンとして、もったいない山形協力店の飲食店等において「小盛りメニューあります」、「持ち帰りできます」等の各店舗の取組みを「見える化」する啓発資材（卓上POPスタンド）を作成し、希望する協力店に配布し活用していただくこととしている。

- ③ 令和5年度ごみゼロやまがた推進功労者表彰について (資料9)  
【事務局】(配付資料により説明)

原案どおり了承された。

### (3) 意見交換

<大江委員>

テイクアウトボックスによる食べきれなかった料理の持ち帰りについて、大変良いことだが、気温が高い時期などは食中毒の心配もあるのではないか。

<事務局>

昨年度実施したテイクアウトボックス活用促進キャンペーンは、10月から3月までの実施期間としたほか、外気温が高い時や帰宅までに時間がかかる場合にはお店で持ち帰りを断ることや、食中毒リスクなどをお店からも説明いただくなど、お店とお客様に注意事項を守ってもらいながら実施した。

<大江委員>

牛乳の需要が減り廃棄されることも多いため、全農山形で6月1日(牛乳の日)に山形駅と赤湯駅で牛乳等を配布し消費拡大を目指すキャンペーンを実施する。

参考資料にある「もったいない山形協力店」のチラシなどを、牛乳と一緒に配布する事もできると思われるが、チラシをいただけるか。

<事務局>

チラシを必要部数準備して全農山形へ提供するので、配布をお願いしたい。

## 4 その他

事務局から、次回の県民部会・産業部会の開催日程について令和6年2月下旬に実施する旨を説明。

## 5 閉会